

News Release

平成 25 年 7 月 24 日

## 大阪 PCB 廃棄物処理施設 西棟 1 階払出室における作業員の負傷について

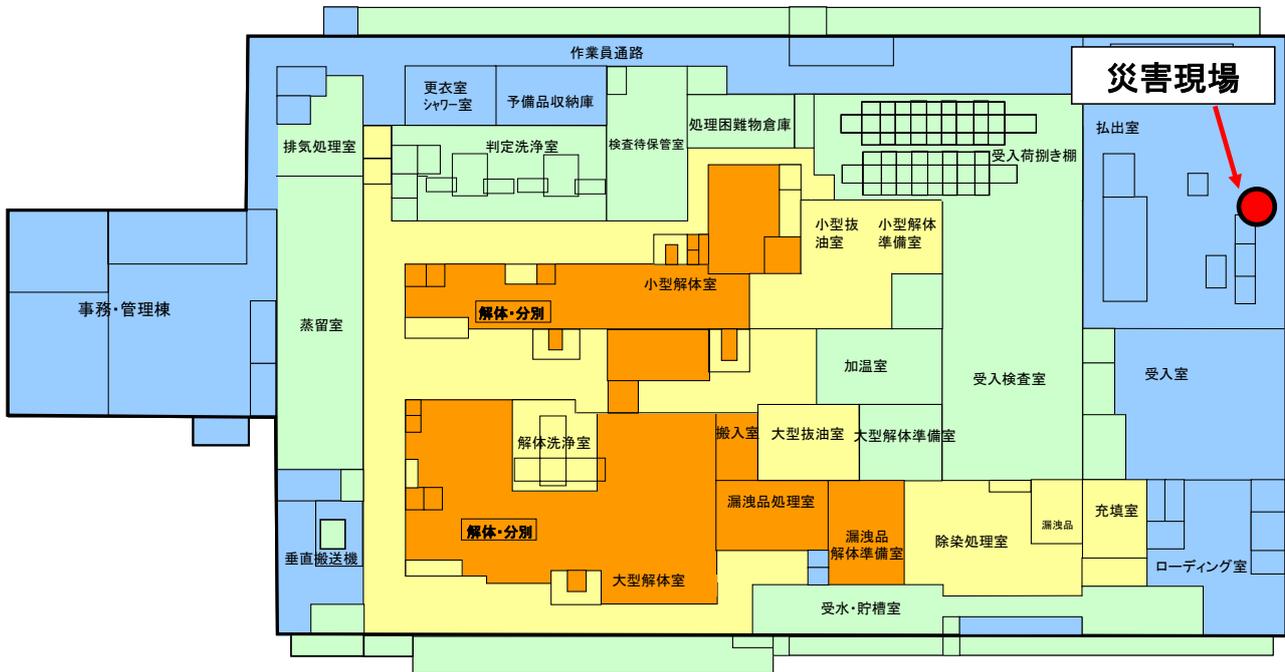
平成 25 年 6 月 30 日（日）午後 2 時 50 分頃、当社大阪 PCB 廃棄物処理施設西棟 1 階払出室において保全作業中に作業員が負傷し、約 3 週間の入院・治療を行いましたので、お知らせします。

1. 当社大阪 PCB 廃棄物処理施設西棟 1 階払出室において、6 月 29 日（土）に炭化物集塵機用送風機の軸受け交換作業が終了しました。翌 30 日（日）に人員 5 名で試運転を行っていた際に、軸受け部の温度が上昇したため送風機の停止操作を行ったところ、小さな異音を確認されたため、点検を行うこととしました。
2. 30 日（日）午後 2 時 50 分頃、ベルトカバーを外し、軸受け部の異音を確認するため 4 人が異音発生付近を聴音するとともに、被災者が送風機の V ベルトを握り、モーター側に引っ張って手回しを行ったところ、V ベルトとモーター側プーリー（ベルト車）の間に右手の指を挟み負傷しました。
3. 被災者は直ちに救急車で病院に搬送され、右手小指の接合手術等を受けました。「右中指末節骨骨折、右環指末節骨開放骨折、右小指切断」と診断され、約 3 週間の手術・入院加療の後、7 月 21 日（日）に退院しました。今後は外来通院による治療を継続する予定です。
4. 本件災害の原因は、手回しの際、V ベルトを握って引っ張ったことによります。被災者本人は、手回しを行う際の基本ルールである「プーリーの上のベルトを手のひらで押さえて（握らずに）回すべき」ことを十分承知していましたが、作業を急いでいたため、うっかりベルトを掴んで引っ張ってしまい手を挟まれたものです。
5. 当社大阪 PCB 廃棄物処理施設では、安全衛生活動として、従前から毎月開催している安全教育やヒヤリハット・キガカリ活動等を推進してまいりましたが、今回の災害発生を受けて、現場での教育訓練、危険予知活動、ツールボックスミーティングなどの取組を強化し、ひとり一人が基本ルールを遵守し、危険予知レベルを向上させることにより、労働災害の発生防止に努めてまいります。

- （別添）
1. 西棟 1 階平面概略図（払出室）
  2. 炭化物集塵機用送風機（写真）

(別添)

### 1. 西棟1階平面概略図(払出室)



### 2. 炭化物集塵機用送風機(写真)



#### <連絡先>

日本環境安全事業株式会社大阪事業所

所長 油井 理 (TEL 06 - 6468 - 0575)

安全対策課長 大台 常雄 (TEL 同上 )